

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年06月26日

計画の名称	富加町地域住宅計画												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	富加町												
計画の目標	『安全で快適な居住環境の整備』 高齢者や子育て世代などさまざまな世帯が安心して暮らせるよう、既存ストックの長寿命化対策及び居住性向上のための整備を計画的かつ効果的に行うことでライフサイクルコストの縮減を図り、居住環境の改善を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	154	A	154	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27		H31
1	長寿命化対策を行った町営住宅の割合。 既存公営住宅のうち、長寿命化対策を行った戸数割合 公営住宅の改善割合 = 公営住宅の改善戸数 / 全公営住宅戸数	0%	%	100%
2	居住性向上対策を行った町営住宅の割合。 既存公営住宅のうち、居住性向上対策を行った戸数割合 公営住宅の改善割合 = 対策した戸数 / 対策を必要とする戸数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	富加町	直接	富加町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善【長寿命型】町営住宅の屋上・外壁塗装(111戸)	富加町						100		策定済		
	A15-002	住宅	一般	富加町	直接	富加町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	個別改善【福祉対応型】富加町高畑住宅エレベータ設置(24戸)	富加町							50		策定済	
	A15-003	住宅	一般	富加町	直接	富加町	-	-	住宅地区改良事業等(空家再生等推進事業)	空家等実態把握	富加町							4		-	
												小計						154			
												合計							154		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業課で実施	事後評価の実施時期 令和2年6月
	公表の方法 富加町HPに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公営住宅について、平成10年建設、平成12年建設、平成13年建設の鉄筋コンクリート造住戸56戸の外壁塗装工事を行い長寿命化を図った。また、居住性向上のためエレベーターの設置について検討した。 富加町空家等対策計画策定のため町内の空家について調査を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期以降の計画においても、『安全で快適な居住環境の整備』を目標とし、高齢者や子育て世代等が安心して暮らせるように引き続き公営住宅の長寿命化対策及び居住性向上の改善を進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	当初現況値0%を最終目標値100%にする	
	最終目標値	100%
	最終実績値	50%
2	当初現況値0%を最終目標値100%にする	
	最終目標値	100%
	最終実績値	3%